事業の廃止、失業の理由申出書

記載例

下記1、2のいずれかに○をつけ、廃止・失業の理由を記入してください。

1. 事業の廃止



私は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、下記理由により事業の廃止・失業をするに至りましたので、申し出ます。

(理由の例)

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、子供が通う小学校が休校となり就業を続けることができなくなったため
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、アルバイト先の店舗の収益が減り、辞めざるを得なくなったため

どのような形でコロナウイルスの影響を 受けたかを記入してください。

令和 2年 7月 10日

(申請者) 古賀太郎

印

【証明欄 (事業の廃止届の写し、離職票の写し、退職証明書等の添付ができない場合)】

1. 廃止した商号、屋号 または 退職した会社名

●●工務店

2. 事業の廃止日 または 退職日

令和 **2**年 <u>5月 10</u>日

破産手続き中で証明書がまだ出せない場 合、退職証明書をもらっていなかった場合 などはこの部分に直接証明してください。 事業主や事業所の印鑑が必要です。

3. (退職の場合)退職した従業員の氏名、生年月日

氏名 古賀 太郎

<u>生年月日 **昭和50**年 12</u>月 4日生

3. 事業の廃止届の写し、離職票の写し、退職証明書等の添付ができない理由

退職証明書の様式がないため

令和**2**年 **7**月 **5** ∃

上記の通り相違ないことを証明します。

事業所 所在地 古賀市中央●丁目●番●号

名称 ●●工務店

電話番号 942-●●●-●●●

代表者 福岡 次朗

